

開示項目一覽表

内 容	掲載ページ	内 容	掲載ページ
■銀行法施行規則 第19条の2第1項 【単体ベース】 1 銀行の概況及び組織 □ 持株数の多い順に10以上の株主 (1) 氏名 (2) 各株主の持株数 (3) 各株主の持株数の割合 3 銀行の主要な業務 イ 直近の中間事業年度における営業概況 □ 直近の3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況 (1) 経常収益 (2) 経常利益 (3) 中間純利益又は当期純利益 (4) 資本金及び発行済株式の総数 (5) 純資産額 (6) 総資産額 (7) 預金残高 (8) 貸出金残高 (9) 有価証券残高 (10) 単体自己資本比率 (12) 従業員数 ハ 直近の2中間事業年度における業務の状況 (1) 主要な業務の状況を示す指標 ①業務粗利益及び業務粗利益率 ②国内・国際業務部門別の資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支 ③国内・国際業務部門別の資金運用勘定、資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利ざや ④国内・国際業務部門別の受取利息及び支払利息の増減 ⑤総資産経常利益率及び資本経常利益率 ⑥総資産中間純利益率及び資本中間純利益率 (2) 預金に関する指標 ①国内・国際業務部門別の流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、その他の預金の平均残高 ②固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残存期間別の残高 (3) 貸出金等に関する指標 ①国内・国際業務部門別の手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高 ②固定金利及び変動金利別の貸出金の残存期間別の残高 ③担保の種類別の貸出金残高及び支払承諾見返額 ④使途別の貸出金残高 ⑤業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合 ⑥中小企業等に対する貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合 ⑦特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高 ⑧国内・国際業務部門別の預貸率の期末値及び期中平均値 (4) 有価証券に関する指標 ①商品有価証券の種類別の平均残高	40 40 40 3~4 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 27 27 27、39 28 39 39 30 30 31 31 32 31 32 31 33 33 34	②有価証券の種類別の残存期間別の残高 ③国内・国際業務部門別の有価証券の種類別の平均残高 ④国内・国際業務部門別の預証率の期末値及び期中平均値 4 銀行の業務の運営 ハ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 5 銀行の直近の2中間事業年度における財産の状況 イ 中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書 □ 貸出金のうち次の額及び合計額 (1) 破綻先債権 (2) 延滞債権 (3) 3カ月以上延滞債権 (4) 貸出条件緩和債権 ニ 自己資本の充実の状況 ホ 次の取得価額又は契約価額、時価及び評価損益 (1) 有価証券 (2) 金銭の信託 (3) デリバティブ取引 ヘ 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 ト 貸出金償却の額 リ 金融商品取引法に基づく監査証明 ■銀行法施行規則 第19条の3 【連結ベース】 2 銀行及びその子会社等の主要な業務 イ 直近の中間事業年度における事業の概況 □ 直近の3中間連結会計年度及び2連結会計年度における主要な業務の状況 (1) 経常収益 (2) 経常利益 (3) 親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する当期純利益 (4) 包括利益 (5) 純資産額 (6) 総資産額 (7) 連結自己資本比率 3 銀行及びその子会社等の直近の2中間連結会計年度における財産の状況 イ 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書及び中間連結株主資本等変動計算書 □ 貸出金のうち次の額及び合計額 (1) 破綻先債権 (2) 延滞債権 (3) 3カ月以上延滞債権 (4) 貸出条件緩和債権 ハ 自己資本の充実の状況 ニ 連結セグメント情報 ヘ 金融商品取引法に基づく監査証明 ■金融機能の再生のための緊急措置に関する法律 第7条 資産査定公表	35 34 39 5~6 22~24 33 33 33 33 41、43~49 35~36 36 37~38 32 32 39 8 9 9 9 9 9 9 10~12 18 18 18 18 42~49 18~19 20 33

※上記「開示項目一覽表」の中の文言や記号につきましては、根拠法令に準じております。

発行／平成30年1月
 愛媛銀行企画広報部
 〒790-8580
 松山市勝山町2丁目1番地
 電話 (089) 933-1111 (代表)
<http://www.himegin.co.jp/>